

メーカー各社との協力による新生活者向けインテリア家電シリーズ  
コジマ「フレッシュグレー2011」(42アイテム)1月8日(土)発売!

株 式 会 社 コ ジ マ

家電量販店の株式会社コジマ(本社:栃木県宇都宮市、資本金:189億1,664万円、社長:寺崎悦男、店舗数:213店舗)は、新生活者向けインテリア家電「フレッシュグレー」発売から15世代目になる、コジマ「フレッシュグレー2011」(42アイテム)を、平成23年1月8日(土)より、コジマ全店舗及びホームページ、携帯サイトにて、販売を開始します。

「フレッシュグレー2011」は、メーカー各社(Panasonic・東芝・シャープ・日立・三菱電機・象印・タイガー・カシオ・キヤノン・タニタ他)との協力により、小型冷蔵庫、洗濯機、調理家電、クリーナー、ドライヤー、コードレスアイロン、空気清浄機、乾電池などの生活家電や、AV家電など幅広い分類から、全42アイテムを選定し、それぞれ、商品カラー(色調)を、当社指定のホワイトシルバー及びホワイトグレーに統一した、新生活者向けインテリア家電です。商品の選定にあたっては、色調を統一するうえでのデザインバランスと機能性を重視、且つ、シンプルで使いやすく、コストパフォーマンスの優れた商品を選択。トータルコーディネイトには、ニューヨークアートディレクターズクラブ会員のデザイナー坂本廣樹氏があたっています。

コジマ「フレッシュグレー」シリーズは、発売開始から15年を迎え、新生活を始める方を中心に好評を得ています。今年は、基本機能をしっかり押さえた低価格品もラインナップに加え、より手軽にカラーリングが統一された商品をお求めいただくことが可能になっています。また、従来同様、テレビCM、チラシ、新聞広告、WEBなどの広告展開を行います。

当社では、平成9年2月に、新生活者向けインテリア家電「フレッシュシリーズ」9アイテムを発売しお客様より好評を得ました。これを受け、平成10年以降も毎年、ラインナップの見直しと追加を図りながら、「フレッシュグレー」シリーズを発売。平成11年には、シリーズ商品として「グッドデザイン賞」も受賞しています。本年は、「フレッシュグレー2011」(42アイテム)にて販売します。「フレッシュグレー」は、発売以来15年間同じコンセプト、同じ商品カラーで続いているシリーズであるため、新生活を始める方のみではなく、既に「フレッシュグレー」を使用されている方の買い替えや買い増しにも対応でき、幅広いお客様より好評を得ています。

なお、コジマのショッピングサイト「コジマネット」(<http://www.kojima.net/>)にて、「フレッシュグレー2011」全商品を、オンライン上で購入が可能となっています。(一部商品の発売時期が異なります)

「フレッシュグレー2011」の概要は次頁の通りです。

## 記

1. 商品名 新生活者向けインテリア家電  
「フレッシュグレー2011」(42アイテム)
2. 発売日 平成23年1月8日(土)
3. 取扱商品 【カタログ参照】
4. コンセプト 商品カラー(色調)を、当社指定によるホワイトシルバー及びホワイトグレーに統一。  
〔ベーシックカラーにより、インテリアとの調和性を重視〕  
商品の機能性とデザインバランスを重視。  
〔シンプル=コンパクトで、操作が簡単、使い易い商品〕  
〔各商品の組み合わせが、自然である〕  
国内メーカーを含む各社の新製品・既存商品〔信頼性・高品質〕  
大量一括購入による、低価格、コストパフォーマンスの高い商品〔経済性〕  
トータルコーディネーターにはニューヨークアートディレクターズクラブ会員のデザイナー坂本廣樹氏を起用。
5. 販売店舗 コジマ全店舗(213店舗)及びコジマ通販、コジマホームページ、コジマケータイサイトにて全国一斉に発売

コジマ「フレッシュグレーシリーズ」は、平成11年にグッドデザイン賞を受賞しています。この賞は、毎年優れた商品に贈られるもので、「フレッシュグレーシリーズ」の商品に対する企画コンセプト(“流通サイドからのデザインへの働きかけ”)が、高く評価され、「テーマ部門」において、受賞となりました。「フレッシュグレーシリーズ」の様に、複数メーカー商品が流通業からの企画・提案により、一つのデザインとしてまとめられ、評価され、受賞することは、グッドデザイン賞では初めてのことでした。

以 上